

平成22年度 第1回実践部門研究部会「研究発表会」

1. 開催の趣旨

JMMA実践部門研究部会では博物館での実践を踏まえた博物館活動の理論構築を目指しています。今回テーマとして掲げる博物館評価、来館者評価については、様々な報告や議論、実践事例がありますが、まだまだ研究の途上であり、定版的な手法の確立にはいたっていないのが現状です。そこで本研究会ではミュージアム・リテラシー育成の視点から、どのような評価活動が博物館活動の検証に有効であるか、一般の方々の実態把握に有効であるかを、事例を踏まえて意見交換をしたいと考えます。特に、評価における解析のプロセス、解析手法から見えてくる課題に着眼して議論を深め、評価手法確立の一助としたいと考えています。

また今回、東京大学大学院教育学研究科 特任助教 小山治氏をお迎えし、社会教育における評価活動のポイントについてご講演をいただきます。博物館において評価活動を実践している方々であっても、調査そのものの考え方や統計学としての信頼性等について学んだことがある方は稀かと思えます。博物館における評価活動が経験則に大きくたよっていることも否定できないところです。是非この機会に社会教育において、評価をどのように考えるのか、どのように実施すべきかを学んでいただければと思います。

\*研究発表会では、JMMA 会員の皆様の評価活動の研究事例を共有したいと考えております。現在進行中の評価活動等について、是非ご発表いただき、意見交換させていただければ幸いです。ご発表いただける方は、JMMA 事務局までご連絡いただきたくお願い申し上げます。

2. テーマ 「博物館における評価活動とその課題」

3. 開催日時・場所

日時 平成23年3月5日(土) 13:30~17:00

場所 科学技術館 6階第1会議室

(定員80名:先着順)

4. 発表内容(報告については発表15分・質疑応答5分)

\*時間・内容は変更されることがありますのでご了承ください。

平成22年度 第1回 JMMA実践部門研究部会研究発表会			
	発表テーマ	発表者	発表時間
1	開催の趣旨説明	科学技術館 田代英俊	13:30~ 13:40
2	講演:社会教育における評価活動のポイント	東京大学大学院教育学研究 科 特任助教 小山治	13:40~ 14:40
	コーヒーブレイク		14:40~ 14:50

3	報告：ワークショップ効果測定の試み	科学技術館小林 成稔	15:00～ 15:20
4	報告：		15:20～ 15:40
5	報告：		15:40～ 16:00
6	日本博物館協会提案している博物館自己点検、自己評価システムの意味	文化環境研究所 高橋信裕	16:00～ 16:20
6	ディスカッション	科学技術館 田代英俊	16:20～ 17:00

お申し込み先 日本ミュージアム・マネージメント学会事務局  
〒136-0082 東京都江東区新木場2-2-1  
電話・ファックス 03-3521-2932  
URL/ <http://www.jmma-net.jp/index.html>  
e-mail/ [kanri@jmma-net.jp](mailto:kanri@jmma-net.jp)

以下のフォームに従い、お申し込みください。

研究会名：  
お名前：  
御所属：  
御連絡先（TEL 又は e-mail 等）：